

(記事より一部抜粋)

## いじめなど、身を守る助けに

ボランティアの弁護士が学校などに出向く出前授業も定着してきた。平尾潔弁護士は本業で受けるいじめに関する相談の深刻さから、小学校向けの「いじめ予防授業」を開発した第一人者だ。授業で「いじめられるほうも悪いと思うか」と問いかけ、憲法で定められている「人権」や「良心」といった基本的な考え方を伝える。「相手が嫌だと思つことをしていたかもしれない」(小学5年生)といった反省も寄せられるという。